

「勇気づけのピアノレッスン」

No.6

＝「音楽の楽しさ」をどのように伝えるか＝

お陰様でこのコーナーも6回目を迎えることとなりました。読者のみなさまからの反響もいただき、とても嬉しく思っています。今回から数回にわたり、読者の方からのご質問にお答えしてみたいと思います。

Q「音楽の楽しさ」の伝え方が分かりません。実際、どのようにレッスンされているのでしょうか。

Aご質問ありがとうございます。多くの先生方はいつも指導に熱心で、日頃から「どのようにレッスンをすれば子どもたちが伸びるのか」を研究されていることと思いますので、私の方法がお役に立つかは分かりませんが、一つの参考にいただければ幸いです。みなさまは日頃、一体どんな時に「楽しい」「嬉しい」と感じるでしょうか？まずご自身の子どもの頃のことを思い出してみてください。どんな時に楽しさや嬉しさを感じていたでしょうか？思いつく限りノートに書き出してみてください。できるだけ多く書けると良いと思います。例えば、「好きな曲を弾けた時に嬉しかった」とか「お友達と公園で遊んでいる時がどんなことよりも楽しかった」とか、「遠足の前の日にワクワクして眠れなかった」などです。本当に些細なことでも構いません。このように、まず私は、自分の体験を思い起こすことから始めています。それから、もう一つ行っていることがあります。それは、ピアノを習ってる子どもたちに直接聞くということです。「どんな時に楽しい気持ちになる？」これを是非、今日のレッスンで聞いてみてくださいね。きっといろんな答えが出てきます。そして、新たな発見もあるかもしれません。

＝ご自身が音楽を楽しんでいますか？＝

おとなになると、子どもの頃に経験したワクワクした気持ちや楽しくて仕方がないという感覚を忘れがちなのではないでしょうか。子どもたちに音楽の楽しさを伝えたいのであれば、まず先生ご自身が心から音楽を楽しむことから始めてみませんか。既にそれはできているという方は、間違いなく子どもたちに音楽の楽しさを伝えることができていると思います。もし万が一、これらのことを忘れていたら、是非今日から、ご自身が音楽に対してワクワクした気持ちを取り戻せるよう、色々工夫を重ねてみてください。ヒントはご自分の中に必ずあると思います。次回も引き続き「音楽の楽しさを伝える」について書く予定です。

松井美香

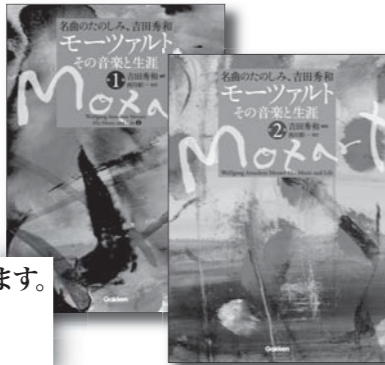
音楽家・音楽指導者・教育カウンセラー・勇気づけマスター・「藤沢勇気づけの会」代表

<Facebook> <https://www.facebook.com/mika.matsui.94>

<ブログ>～子どもから学ぶ～「勇気づけの親子コミュニケーション」URL：<http://ameblo.jp/makeeachangewithlove/>

名曲のたのしみ、吉田秀和

モーツァルト その音楽と生涯



吉田秀和が愛した作曲家、モーツァルト。7年にわたってリスナーに語りかけ、日本のモーツァルト・ファンを育てた一時代の記録である。

第1巻
■A5判 / 352頁 / 本体価格 3,200円 (税別)
■CD1枚 ※解説と音楽の一部が収録されています。
第2巻
■A5判 / 336頁 / 本体価格 3,200円 (税別)
■CD1枚 ※解説と音楽の一部が収録されています。

NHK-FMで「名曲のたのしみ」の特別番組が放送されます。

「吉田秀和が語ったモーツァルト」
8月18日(月)～21日(木) PM2:00～3:55

7月下旬発売予定

おまたせ致しました!

ソルフェージュドリル

幼児版

1冊にまとまってもっと使いやすくなりました!

系属集部のつばせいったー!

早起きにあこがれて早寝を試みたら、単に睡眠時間が伸びただけだった……(T_T)(か)

subuyaitter..... follow me

twitter [@gakken_music](#) 日々のよしなしごとや最新情報をツイートしています!

Web版もある! バックナンバーが閲覧できる! ウェブならではの情報が満載!

学研 おんがく通信

8月号

Gakken
(株)学研パブリッシング 音楽出版事業室
〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8
Tel. 03-6431-1220

学研 おんがく.net <http://gakken-publishing.jp/ongaku/> 学研 電子ストア <http://ebook.gakken.jp/gstore/>

2014年7月25日

先日、母校の吹奏楽研究部の定期演奏会に行ってきました。青春時代を吹奏楽に捧げ、全力で取り組む後輩たちの演奏を聴いて、古い先輩(の)は涙が少し出てしまいました。次は吹奏楽コンクールに向けて、仲間たちとのアンサンブルを大いに楽しみ、良い演奏をしてほしいものです。(の)

学研初! マスタークラス&公開レッスン開催! ～ロシアのピアノニズムに触れる～

今回は、編集スタッフ一同が注目しているロシアのピアノ音楽について、触れたいと思います!

◆ロシア・ピアノニズムの誕生と特徴

ロシアのピアノニズムを開花させるのに大きな役割を果たしたピアニストとして、第一に挙げられるのは、ペテルブルク音楽院の創立者アントン・ルビンシテイン(1829-94)と、その弟でモスクワ音楽院の創立者ニコライ・ルビンシテイン(1835-81)です。アントンはフランツ・リスト(1811-86)から大きな影響を受け、ニコライはテオドール・クーラック(1818-82)に師事しています。大変興味深いことに、リストもクーラックも、膨大な練習曲を残したことで有名なカール・チェルニー(1791-1857)の弟子に当たります。この事実からもわかるように、ロシアのピアノニズムは、ヨーロッパと共通するものが根底にあります。さらにロシアの土壌に相応しい、強靱なテクニック、幅の大きな力感あふれるダイナミズム、スケールの奥行き、深く豊かで繊細な感情などを併せ持った、独特な演奏スタイルが特徴です。

◆学研初! ピアノ・マスタークラス&公開レッスン開催!

さて、学研では来る11月に、ロシア出身のピアニスト、ヤーコフ・カスマン先生をアラバマ音楽大学(アメリカ)からお招きいたしまして、マスタークラス公開レッスンを開催いたします。“マスタークラス”と聞きますと、少し近寄り難い印象があるかもしれませんが。しかし今回は、受講者のレベルは問いませんし、受講曲もお好きな曲目が良いので、どなたでもお気軽にご参加いただけます。ロシア音楽独特の表現方法やテクニックが体験できます。さらに高い目標に向けて、カスマン先生のワンランク上のレッスンに、ぜひご参加ください。また、カスマン先生のマスタークラス公開レッスンに先立ちまして、ウクライナ出身のピアニスト、ナターリア・ユルカーノヴァ先生をお招きして、『ロシア音楽のひみつ』に迫る、歴史や芸術についてトーク・レクチャーを開催いたします。音楽を学ばれている方はもちろん、親子でも楽しく学べるプログラムを企画しておりますので、こちらまでご参加いただけますと幸いです。(2014年9月、10月、11月開催予定) 順次「学研おんがく.net」やFacebook、Twitterでご案内してまいりますので、チェックしてみてください! (の)

ピアノ・マスタークラス公開レッスン ～ヤーコフ・カスマン先生をお招きして～

日時: 2014年11月20日(木)、21日(金)、22日(土) 午前の部 11:00 / 午後の部 15:00
24日(月・祝)、25日(火)、26日(水) 午前の部 11:00 / 午後の部 15:00

会場: l'atelier by APC (渋谷駅から徒歩8分)

◆受講生—ロシアのピアノニズムを体験、体得

受講料: 20,000円(税込) 定員: 先着36名(1日6名) 受講生1名につき45分のレッスン/日本語通訳付き(英語、ロシア語でも受講可能)

◆聴講生—日々のレッスンにお役立て下さい

聴講料: 半日 2,000円(税込) / 1日 3,000円(税込) / 6日間通し 15,000円(税込) 会場定員: 50名

お問い合わせ: (株)学研パブリッシング 音楽出版事業室

NMLで
ヤーコフ・カスマン先生の
演奏を聴いてみましょう!
→<http://ml.naxos.jp/>

ピアノの森から

たまたま通りがかったピアノのお教室。聞こえるのは聴き覚えのある曲なのですが、途中で立ち止まったり、間違えたり…。なんとか最後まで弾けたら今度は先生と一緒に演奏。オクターブ離れた、流れるような演奏に一所懸命ついていっています。“あこがれのピアノレッスン” そのものの風景にピッタリだったのは『雨のあさ』(ぴあのどリーむテキスト④収録)。「ピアノへのあこがれ」を改めてかきたててくれたひと時でした。(か)

名曲誕生物語

音楽作家 ひのまどか (漫画: 山口育考)

《ハンガリー舞曲》 ブラムス作曲

ブラームスは、あのサンタクローズ風の白ヒゲと太鼓腹の肖像画や写真で、大損しています。あれを見る限り、彼が若い頃大変な美青年だったとは誰も思わないでしょう。ところが実際の彼は「天使画を思わせるようなあどけない美少年」であり、「すれ違う人が思わず振り返るほどの美青年だった」と、周囲の人々が語っています。長い金髪がトレードマークのその頃の肖像画が世に出ていれば、ブラームスのイメージも随分変わったでしょう。

もう1つ余り知られていないのは、彼も又天才級の少年ピアニストだったことです。同時に作曲にも情熱を燃やし、ピアノ・ソナタを始め多くの曲を書いていたのですが、当面生活のためにピアニストとして立とうと考えていました。ロマ・スタイルの演奏で大人気のヴァイオリニスト、レメーニと出会ったのは丁度その頃、20歳にならんとしていた時でした。若い2人は意気投合し、徒歩で、ドイツ中の町を巡る演奏旅行に出発しました。この頃ヨーロッパの町外れや野原には、放浪の民口マが野宿したり住みついたりしていました。ロマは、9~10世紀頃北インドからヨーロッパ各地に流れて行った人々ですが、行く先々で迫害を受け、唯一の楽しみは歌って踊ることでした。その哀愁を帯びたメロディーや奔放なリズムは聴く人の心を揺さぶらずにはおかず、音楽家たちにも大きな影響を与えました。夢中になって彼らの音楽を書き留めたブラームスも、その1人だったのです。

この約10年後にウィーンに定住し、作曲家として有名になった彼は、36歳の時にロマ音楽を元にしたピアノ連弾用《ハンガリー舞曲》第1

集、第2集を、「巨匠」と呼ばれるようになった47歳で第3集、第4集を出版しました。当時は、ロマ音楽=ハンガリー音楽と思われていたので、このタイトルになったのです。ブラームスというと、重厚で哲学的な交響曲が頭に浮かびますが、その対極にある娯楽性に富んだ音楽も得意だったのです。



学研音楽まんがシリーズ「世界のピアノ名曲10-名曲誕生物語」より

ロマに影響を受けたクラシック音楽

●ハンガリー舞曲 ブラムス編曲



『新選ピアノ名曲120中級』より (ピアノ独奏用)

最も有名な第五番(譜例)は、だれもが一度は耳にしたことがあることでしょう。さまざまな演奏形態に編曲され、世界中で演奏されています。出版当初、その人気に目を付けたレメーニから「ロマ音楽を盗作した」と訴えられ、裁判沙汰に!? 結果、原作者は不明、加えてブラームスは当初から「編曲」として発表していたため、ブラームスが勝利しました。

●ハンガリー狂詩曲 リスト作曲

ハンガリー出身のリストが、故郷の旋律に基づいて作曲したピアノ曲です。リストは、幼少期に暮らしていた田舎町で、ロマの人々が弾くヴァイオリンや歌声を聞き、ハンガリー民謡調を身につけていたようです。全19曲あるこれらの曲は、さまざまなテンポや拍子のフレーズで構成される“ヴェルブコシュ”というハンガリー舞曲の形式で作られ、独特の雰囲気を持っています。

●ツイゴイネルワイゼン サラサーテ作曲

スペイン生まれのヴァイオリニスト、サラサーテによる管弦楽の伴奏付きのヴァイオリン曲です。ツイゴイネルワイゼンという題名は、“ロマの歌”という意味。派手で劇的なヴァイオリンが印象的な名曲ですね。最近では、ピアノ伴奏で演奏されることが多いようです。また、同名の映画も制作されています。

【編集部おすすめのロマ音楽資料】

映画『ラッチョ・ドローム』(1993年/フランス)

ロマの人々の生活や音楽とは、どんなものだったのだろうか? 担当者(いも)が探してたどり着いたのがこの作品です。流浪の歴史、生活、その生活に根付いた音楽…ドキュメンタリー形式で壮大に綴られています。

※現在入手することができないようです。(7月現在)



名曲誕生のおはなしがまんがで読める!

- 学研音楽まんがシリーズ
世界のピアノ名曲10-名曲誕生物語-
世界のクラシック名曲10-名曲誕生物語-
監修:ひのまどか

■各:菊判/176頁/1C/CD付き
本体価格1,600円(税別)

好評発売中

バジル先生の
すぐできる

アレクサンダー・テクニーク 学研主催!

指導者向けセミナー開催決定!!

音楽の指導に携わる皆さま、ご自身の指導で悩んでいることはありませんか? たとえば、“指導していて、イライラしてしまう”“できない”のに「教える」ことができるのか”“ダメ出し”しない指導法って?” などなど……。
“心と身体の教育法=アレクサンダー・テクニーク”講師のバジル・クリツァー先生が、皆さまの悩みを解決、不安を解消いたします。ご興味のある方は、ぜひご受講ください!

「バジル先生のココロとカラダの相談室」 ～脱・根性論! 吹奏楽指導でHAPPYに!～

日時:2014年8月29日(金)
10:30~12:40
会場:トート音楽院 渋谷
<http://www.thoth.co.jp/>

受講料:7,000円(税込) 定員:先着25名

使用教材:

- 『バジル先生の吹奏楽部員のためのココロとカラダの相談室』吹奏楽指導編
- B5判/104頁/本体価格1,500円(税別)
- ※定員になり次第、募集を締め切ります
- ※楽器を用意できる方はご持参ください

●お問い合わせ・お申込みはこちら●

株式会社学研パブリッシング 音楽出版事業室
TEL:03-6431-1221 FAX:03-6431-1649
Email: music-info@gakken.co.jp

詳しくは「学研 おんがく.net」をご覧ください
<http://gakken-publishing.jp/ongaku/>

●既刊も好評発売中!●

- 『バジル先生の吹奏楽部員のためのココロとカラダの相談室』
楽器演奏編・メンタルガイド編
- 各:B5判/104頁+たしかめシート4頁/本体価格1,500円(税別)

<アレクサンダー・テクニークについて>
<http://www.alexandertechnique.co.jp/>

<バジル先生のブログ>
<http://basilkritzer.jp/>

待ってます!



今月のあかね先生



はじめまして。今月は、ピアノ初心者の私(ゆ)が、丸子あかね先生のセミナー「ピアノ・テクニックのレッスン法」をレポートします!

「先生の音、まるで3Dの映像を観ているみたい!」。初めてあかね先生の音を聴いた時、その生き生きとした音色にワクワクしました。まるで音の形やイメージが浮かび上がってくるよう。

先生は子どもに“イメージさせること”を大切になさっています。例えば、スタッカートをきれいな音で弾くには、「ティッシュをとるときの手の形をイメージして」とあかね先生。スツとティッシュをつまみあげる様子が、スタッカートの軽やかさと重なりますね。音の少ない曲でも子どもがイメージを膨らませながら弾くことができるような、わかりやすい言葉で伝える指導法が印象的でした。私もスタッカートを弾く感覚を少しつかめたかも!

“音をよく聴くこと”にも重点が置かれています。レガート奏法の指導では、フレーズの到達点と終着点を決め、そこに向かって手首の位置を変えて弾くとなめらかで音楽的な流れになることを実感できました。自分の音を聴いて、演奏の幅が豊かになることを感じると、どんどん楽しくなりますね。あかね先生の考え抜かれた指導法の一つ一つが、この“ピアノの楽しさ”につながっていると感じました。楽しみながら練習することが、すてきな音への近道なのですね! (ゆ)



スタッカートは、ティッシュをとるときの手の形をイメージしましょう!



『はじめてのテクニック ピアノのほん①』より

セミナースケジュール

8/27(水):[広島県/広島]カワイミュージックショップ広島
『子どもが飽きないリズムのレッスン-導入編』

編集部チョイスおすすめの1曲



にじのはしをわたろうよ (田丸信明)

レベル:★☆☆☆

順次進行のメロディーが、まるで虹の橋を渡っているようです。右手から左手への受け渡しを上手にして、きれいな虹をつくりましょう。
掲載楽譜→ひあのどリーむ2

つむりの 練習手帳

前から思ってたんだけど、つむりって、プールでもあとちょっとでゴールってとこで立つし、ピアノの発表会でも、最初はスムーズなのに最後はぐだぐだだし、いろいろ最後までもたないみたい。昨日は、暗譜で仕上げた「ABC」の曲、せっかくとって上手だったのに、あとちょっととってとこで間違えまくったって。あーあ。(トホホお兄)

つむり現在の楽譜

- ☆こどものハノン④
- ☆プレ・インベンション
- ☆ひあのどリーむ
ブルグミュラー 25の練習曲
- ☆ル・クーベ
ピアノのアルフアベット (ABC)